

学童疎開から 50 年

平成6年6月28日(火)～7月22日(金)

太平洋戦争後半、日本の敗色も深まりつつある昭和 19 年(1944)3 月の「一般疎開要項」の決定を受けて、当時の国民初等科の学童疎開が始まりました。主要都市の約 40 万人の子供達が縁故疎開、もしくは集団疎開のため親元を離れて疎開地へと移動しなければなりませんでした。

学童疎開開始から 50 年を迎えた今年までに、数多くの学童疎開に関する本が出版されています。今回はその中から市販されていない自費出版の文集・手記を中心に展示しました。

展示資料リスト

<>内は当館請求記号

読売報知 昭和 19 年(1944)8 月 5 日

<YB-41>

第二次世界大戦学童疎開記録集 東京女子高等師範学校附属国民学校 1. 日記 お茶の水学童疎開の会編

[東京 お茶の水学童疎開の会] 1989 全11冊

<YQ4-115>

子どもたちの出征 豊島の学童疎開・2 [東京都] 豊島区立郷土資料館編

[東京] [東京都] 豊島区教育委員会 1989 71p.

<GB554-E503>

学童疎開 国民学校から青空教室まで 『一億人の昭和史』別冊

東京 毎日新聞社 1977 298p.

<FB14-173>

- 松柏の絆 わたしたちの出会いと想い 学童集団疎開の記録 松柏
会編
東京 松柏会 1985 156p. <GB554-2139>
- 日本の学童疎開 戦争の犠牲者はいつも子どもだ 全国疎开学童連
絡協議会編
東京 全国疎开学童連絡協議会 1992 11p. <FB14-E123>
- さやうなら帝都勝つ日まで 豊島の学童疎開 [東京都] 豊島区立
郷土資料館編
[東京] [東京都] 豊島区教育委員会 1987 71p. <GB554-E31>
- 静浦 疎开学園ものがたり
東京 滝野川国民学校沼津会 1985 253p. <GB554-2151>
- 輝け白いそばの花 学童集団疎開の記録 小諸会編集委員会編
東京 小諸会 1987 216p. <GB554-E330>
- ある学童疎開の記 橋本幸雄著
[東京 橋本幸雄] 1987 200p. <FB14-E22>
- 童年往事 昭和とふるさとの回想 磯浜会記念アルバム 横浜市立
磯子及び浜国民学校昭和20年卒業生同窓会編
横浜 横浜市立磯子及び浜国民学校昭和20年卒業生同窓会 1990 302p.
<FB16-E104>
- 南瓜の味噌汁 ある教師の学童疎開回想記 林政之著
名古屋 林政之 1991 148p. <FB14-E102>
- 戦争を生きのびた子どもたち 学童疎開 学童疎開展実行委員会編
大阪 学童疎開展実行委員会事務局 1990 151p. <GB554-E640>
- 西山だより 京都師範学校女子部附属国民学校集団疎開の記録 記
念誌編集グループ編
東京 記念誌編集グループ 1986-87 2冊 <GB554-2313>

